

国保料

府内15市で4番目に高い

「どうりで高いと思った」

JR黄檗駅で57筆集まる

医療と国保をよくする会は JR黄檗駅で21日、署名宣伝行動。乗降客は少ないものの対話が良くできました。忙しく通り過ぎる人も声をかけると戻って署名に応じる方が何人もありました。高校生も「親から保険料が高いと聞いている」と署名してくれました。

訴えれば増える

この夏、市民ネットが国保などの学習会。

「4番目に高い国保料を下げる署名です」と訴えると、「どうりで高いと思っていた」と署名してくれる。訴えれば増えると報告された。

資格証で

病院に行けなかった

事例も



国保証に代わって資格証明書が交付された知人。転倒して頭を打ち、数センチ傷口が開いた。が病院にいかずに自分で消毒だけしていた。

転倒してから10日以上経って、たまたま出会って話を聞いた。資格証で受診すると病院で医療費10割を払わなければならず、どれだけかかるか不安で病院に行けなくなり、(後日、役所で7割還付されるが不安)。

国保の資格証発行数(08年1月末現在)						
	宇治	城陽	八幡	京田辺	向日	長岡京
発行数	314	19	0	0	0	0
国保世帯	33,191	15,307	13,946	9,338	9,718	13,541

資格証発行しない

河川法に反する国交省に

「エールを送りたい」(宇治市長)

国交省自らが設置した淀川水系流域委員会。河川法は国に流域委員会の意見を聴くよう求めています。ところが国交省は流域委の最終意見を聴かずに、天ヶ瀬ダム再開発などの計画案を発表。批判が上がっています。ところが宇治市長は、法に反する国交省に「むしろ遅すぎた」「エールを送りたい」(19日付け京都)と述べています。市長としての見識が問われます。

流域委員会が論点整理

天ヶ瀬ダム直下は「1140トン」が妥当

学識経験者などをつくる淀川水系流域委員会(宮本博司委員長)。22日検討委員会を開催し論点整理:宇治川河川改修(第2版)が報告されました。



危険とムダ

宇治川1500トン放流の中止・見直しを

市民の力でストップを署名を広げよう

天ヶ瀬ダム直下はム直下は1140トンが妥当と報告されました。

市民とともに歩む市政を

市民の声を大切に、誰もが安心して暮らせる宇治へ

みんなの宇治

2008年8月 NO.165
21宇治市民ネット
宇治市宇治東1-1-1
宇治市民ネット
ujisiminnet@yahoo.co.jp